

平成23年 第4回市議会定例会

第4回市議会定例会は、8月29日(月)に開会し、一般会計補正予算や条例改正などの議案を議決し、9月29日(木)に閉会しました。今議会で議決された議案などは、次の通りです。

■予算関係

▽平成23年度土岐市一般会計補正予算(第2号)

民生費などで、早急に事業を推進する必要があるため、1347万8千円を追加し、補正後の予算総額を197億4372万7千円とするもの。

▽平成23年度土岐市一般会計補正予算(第3号)

五斗蒔P.A.スマートインターチェンジ建設工事の予算を、平成24年度に7500万円繰り越して使用できるようにするもの。

▽平成23年度土岐市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 出産育児一時金補助金返還金などを計上するため572万3千円を追加し、補正後の予算総額を66億953万4千円とするもの。

▽平成23年度土岐市介護保険特別会計補正予算(第1号)
 国庫支出金などの返還金を計上するため、507万6千

円を追加し、補正後の予算総額を42億8246万8千円とするもの。

▽平成23年度土岐市病院事業会計補正予算(第1号)

総合病院で起きた医療事故の損害賠償800万円を計上するもの。

■条例関係

▽土岐市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。
 土岐市都市計画税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

▽土岐市税条例等の一部を改正する条例

地方税法などの一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

▽土岐市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、所

要の改正を行うもの。

▽土岐市体育館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

スポーツ基本法制定に伴い、所要の改正を行うもの。

■人事案件

▽土岐市教育委員会委員の選任同意

齋木寛治さん(泉町・再任)

▽土岐市公平委員会委員の選任同意

奥村康子さん(土岐津町・再任)

▽人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること

古澤明彦さん(駄知町・再推薦)

■その他

▽岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更

組合の事務所の位置などを変更するため、規約を変更するもの。

▽東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び東濃西部広域行政事務組合規約の変更

消費生活に関する事務を組合の共同処理する事務に追加するため、規約を変更するもの。

▽土地の取得
 県指定史跡の「妻木城土屋

敷跡」の保護と保存整備のため、土地を取得しようとするもの。

▽民事調停の成立

土地所有権確認等調停申立事件について、調停を成立させようとするもの。

▽訴えの提起(10件)

市営住宅入居者などに対し、市営住宅明渡し等請求事件に関する訴えを提起しようとするもの。

▽損害賠償の額を定めること

総合病院で起きた医療事故の損害賠償の額を800万円

で確定するもの。
 土岐市功労章の授与(2件)

■平成22年度決算の認定

次の各会計について、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

▽土岐市一般会計

▽同下水道事業特別会計

▽同交通災害共済特別会計

▽同国民健康保険特別会計

▽同自動車駐車場事業特別会計

▽同老人保健特別会計

▽同介護保険特別会計

▽同農業集落排水事業特別会計

▽土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計

▽同障害者自立支援認定審査会特別会計

▽土岐市後期高齢者医療保険特別会計

▽同水道事業会計

土岐市功労章

和田全弘さん(泉町)と足立英明さん(泉町)に授与

和田全弘さんは、昭和58年から市議会議員を連続4期16年務め、この間、議長のほか監査委員などを歴任し、市議会のリーダーとして地方自治の推進と住民福祉の向上に尽力されました。

足立英明さんは、瓦ぶき職として46年間を一筋に努め、文化財建造物などに多くの実績を残しました。この間、県瓦葺組合長などを歴任するほか、瓦ぶき技能の後継者育成にも尽力されました。



和田全弘さん



足立英明さん